

読み
行数 仮名
あり
↓ ↓

【第2章】人間と文学を語る

5. アジアに広まった怪異小説 (p. 62)			
kye	*	翻案 ほんあん	既存の事柄の趣旨を生かして作りかえること。特に小説などで、原作の筋や内容をもとに改作すること。また、そのもの。
2		短編 たんぺん	詩歌・小説・映画などの短い作品。
3	*	模倣 もほう	他のものをまねること。似せること。
8	*	奇怪 きかい	常識では考えられないほど怪しく不思議なこと(さま)。
8	*	妖怪 ようかい	人の理解を超えた不思議な現象や不気味な物体。想像上の天狗(てんぐ)・一つ目小僧・河童(かっぱ)など。化け物。
13	*	舶来 はくらい	①外国から渡来すること。また、そのもの。②外国から船によって運ばれてくること。
21		生没年 せいぼつねん	人の生まれた年と死んだ年。
23		おおまか	細かいことにこだわらずに物事を済ませるさま。大体。おおざっぱ。
28	*	灯籠 とうろう	灯火をともす器具。石や金属、また、竹や木などで作る。
29	*	侍女 じじょ	身分の高い人に仕え、身の回りの世話をする女。腰元。
29	*	見初める みそ-める	①異性を一目見て好きになる。②初めて会う。初めて見る。
30	*	仲睦まじい なかむつ-まじい	間柄が親密である、とても仲がよい。「睦まじい」のみでも同様の意味を示す。
32	*	柩 ひつぎ	死体を入れて葬る箱。
36		道士 どうし	中国で、道教の修行につとめ、道教の儀礼を行う人で、仏教の僧侶にあたる。
39		風俗 ふうぞく	ある時代やある社会における、生活上の慣例や風習。
40		改変 かいへん	物事を改めて、元と違った形にすること。変更。
43		箇所 かしよ	限定された特定の部分・場所。
45		樹木 じゅもく	木。立ち木。
45		木綿 もめん	綿の種子からとった繊維。衣料用として広く用いられる。
47		呪術 じゅじゅつ	神や精霊などの超自然的力や神秘的な力に働きかけ、種々の願望をかなえようとする行為や信念。まじない・魔法・魔術など。
47		根こそぎ ね-こそぎ	根まですっかり抜き取ること。転じて、残さずすべてすること。
48		冥土 めいど	仏語。死者の靈魂の行く世界。あの世。
49		離縁 りえん	①夫婦または養親子の関係を断つこと。②法律上、養子縁組を解消すること。
53	*	寄席 よせ	落語・講談・漫才・浪曲・奇術・音曲などの大衆芸能を興行する演芸場。
55		妖怪 ようえん	猿の妖怪。
55	*	幽閉 ゆうへい	ある場所に閉じこめて外に出さないこと。